

## 1月24日（水）

きょうの1月24日から1月30日までの1週間は、<sup>ぜんこくがっこう</sup>全国学校給食週間です。

学校給食は明治時代、<sup>やまがたけん</sup>山形県の鶴岡市というところで、お昼ごはんを持って来られない子どもたちに、おにぎり<sup>つけもの</sup>と漬物を用意したのが始まりです。その後、少しずつ全国に広まった給食ですが、<sup>だいにじ</sup>第二次世界大戦という大きな戦争<sup>せんそう</sup>があったために<sup>ちゅうだん</sup>中断されてしまいました。戦争<sup>せんそう</sup>が終わった後、ユニセフという<sup>こくさいてき</sup>国際的な支援団体<sup>しえんだんたい</sup>の力で、パンと<sup>だっしふんにゆう</sup>脱脂粉乳の給食が再開され、<sup>えいようぶそく</sup>栄養不足の子どもたちを救いました。これを記念して、<sup>ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん</sup>全国学校給食週間が始まりました。今は、豊かになった日本ですが、昔<sup>ふ</sup>を振り返り<sup>かえ</sup>食べものに感謝したり、食生活を見つめ直したりする1週間は<sup>ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん</sup>全国学校給食週間です。

きょうは、<sup>ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん</sup>全国学校給食週間は、昔の給食<sup>さいげん</sup>を再現した給食です。昔の給食はこんな感じだったんだなあ、というのを思いながら食べてみてください。